

出題意図：マクロ経済分析

この問題の出題意図は、受験生が「変動為替相場制＋完全資本移動の小国開放経済では、純輸出や総需要の変化は為替レートによって調整される」というマンデル＝フレミングの基本メカニズムを理解しているかをチェックすることにある。具体的には、関税は貿易収支を改善しない、財政拡張は為替増価を引き起こす、貿易収支を変えるには総需要を変える政策が必要、という基本的な命題の理解を確認するものとなっている。

問 1 では、小国の意味を理解しているかが問われている。よく「小国＝人口が小さい」などと誤解しがちであるが、「世界利子率や外国価格を外生として扱う経済」というのが経済学における小国の意味である。

問 2 では、国内利子率と外国利子率が均等する背後には、どのようなメカニズムが働いているかを問われている。具体的には、資本移動、無裁定条件、期待為替レートという国際金融の基本概念が理解できているか否かが問われている。

問 3 では、為替、関税、相対価格がすべて国内財と外国財の相対価格である実質為替レートに集約され、純輸出は実質為替レートの関数であることが理解できているかが問われている。

問 4 で確認したい理解は「関税では貿易収支は改善しない」ということである。具体的には、関税引き上げ→純輸出増加→自国通貨増価→純輸出減少というメカニズムを説明できるかを見ている。

問 5 では、減税は消費増加と総需要増加をもたらすものの、この経済では利子率と産出量が実質的に固定されているため、調整は為替で起こることを理解しているかが問われている。

問 6 では、受験生がモデルを使って政策を考えられるかが問われている。重要なのは、貿易赤字を減らす政策が、関税ではなく、緊縮政策になることである。

解答例

問 1

この経済は世界経済に対して十分に小さく、自国の経済活動が世界市場に影響を与えないと仮定されている。したがって世界利子率 i^* や外国価格 P^* は外生的に与えられる。特に式 (3) では

$$i = i^*$$

が成立しており、自国は世界利子率を所与として受け入れる利子率受容国である。このように世界市場に影響を与えられない経済を「小国」という。

問 2

資金が国内外を自由に移動できるとき、投資家は国内資産と外国資産の収益率を比較する。将来の名目為替レートが現在と同じと予想されているので、期待為替変化率は 0 である。したがって無裁定条件より国内利子率と外国利子率は等しくなる。

もし $i > i^*$ なら海外から資本が流入し、逆に $i < i^*$ なら資本が流出するため、均衡では

$$i = i^*$$

が成立する。

問 3

$(1+t)eP^*/P$ は輸入財の国内財に対する相対価格を表す。関税率 t があるため輸入財の国内価格は $(1+t)eP^*$ となる。これを国内物価 P で割ると輸入財の相対価格になる。

この値が上昇すると輸入財が相対的に高くなり、輸入は減少する。一方、国内財は相対的に割安になるため輸出が増加する。その結果、純輸出 NX は増加する。したがって NX は $(1+t)eP^*/P$ の増加関数となる。

問 4

関税率 t を引き上げても貿易赤字を減らすことはできない。また、このとき名目為替レート e は下落（自国通貨高）する。

関税引き上げは輸入財価格を上昇させるため、与えられた為替レートのもとでは純輸出を増加させる。しかしこの経済では

$$i = i^*$$

が成立しており、貨幣供給 M と物価 P が一定なので、貨幣市場均衡から産出量 Y は変化しない。

そのため純輸出増加による需要増加は為替レートの変化によって調整される。純輸出が増えようとするとき、自国通貨需要が高まり、自国通貨が増価して e が下落する。この為替増価により $(1+t)eP^*/P$ が低下し、関税の効果が相殺される。

したがって純輸出は元の水準に戻り、貿易赤字は改善しない。

問 5

関税率引き上げと同時に一括税 T を引き下げると、貿易赤字はやはり減らないが、名目為替レートは問 4 の場合より大きく下落する。

T の引き下げは可処分所得 $Y - T$ を増やし、消費を増加させるため総需要を拡大させる。また関税引き上げも純輸出を増やす方向に働くため、総需要はさらに増加する。

しかし産出量 Y は貨幣市場によって固定されているため、増加した需要は為替レートの変化によって調整される。その結果、自国通貨はより大きく増価し、 e は問 4 より大きく下落する。

したがって純輸出は結局元の水準に戻り、貿易赤字は改善しない。

問 6

貿易赤字を減らす政策としては、一括税 T の引き上げ（緊縮財政）が考えられる。

T が上昇すると可処分所得が減少し、消費が減少するため総需要が低下する。すると国内財需要が減少して自国通貨安が生じ、名目為替レート e は上昇する。

e の上昇は $(1+t)eP^*/P$ を上昇させるため純輸出が増加する。その結果、輸入額から輸出額を差し引いた貿易赤字は縮小する。